

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 赤磐市		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 709-0898 岡山県赤磐市下市344番地	
本票作成	部署名：市民生活部 環境課				
主たる業種	分類コード	98	業種名：地方公務		
事業の概要	地方自治体として、住民が健康で安全に安心して暮らせる快適なまちづくりや活力あるまちづくりのための事業を行っている。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	環境センター		赤磐市津崎197-1	
	②	山陽浄化センター		赤磐市立川373-1	
	③	桜が丘東浄化センター		赤磐市桜が丘東3-3-641	
	④	赤磐市役所		赤磐市下市344	
	⑤	熊山浄化センター		赤磐市松木410	
⑥	熊山診療所		赤磐市松木621-4		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 160 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(令和 3 年度)	(令和 4)年度排出量	目標年度(令和 6 年度)
	5,096 t CO ₂	5,163 t CO ₂	4,992 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 4)年度排出量
	①	環境センター	1,035 t CO ₂
	②	山陽浄化センター	723 t CO ₂
	③	桜が丘東浄化センター	432 t CO ₂
	④	赤磐市役所	223 t CO ₂
	⑤	熊山浄化センター	238 t CO ₂
⑥	熊山診療所	90 t CO ₂	

削減目標の達成状況	計画期間： 令和 4 年度 ～ 令和 6 年度 (3 箇年度)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(4)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	△ 1.3 %	2.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量		
	基準年度	(4)年度	目標年度		
	CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()		

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 4 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

各施設でこまめな消灯や、クールビズ、ウォームビズによるエアコン等の省エネ活動に取り組んでいる。
 使用電力はR3年度8,816,192kwh→R4年度8,924,132kwhとほぼ横ばいであるものの、107,940kwhの増加となった。
 主な増加の要因としては、庁舎改修による分散勤務の影響及び、診療所のMRI導入に伴う機械稼働及び空調のための電気使用量の増加によるものである。

【推進体制】

赤磐市地球温暖化防止活動実行計画に定める推進体制に基づき、市長を本部長とし庁内組織を活用して推進本部を組織し、事務局を環境課として計画の推進を図っていくこととする。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
市役所本庁舎及び関連施設	<p>(令和4年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昼休みにおける庁舎内消灯 ・トイレ等の利用者が無い箇所の消灯 ・クールビズ、ウォームビズの推進 ・ノーマイカーデーの実施 ・ライトダウンキャンペーンの実施 ・その他省エネ施策への協力 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昼休みにおける庁舎内消灯 ・トイレ等の利用者が無い箇所の消灯 ・クールビズ、ウォームビズの推進 ・バイオ燃料の活用等による化石燃料使用量の削減 ・ノーマイカーデーの実施 ・スマート通勤おかやまの実施 ・ライトダウンキャンペーンの実施 ・その他省エネ施策への協力

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--